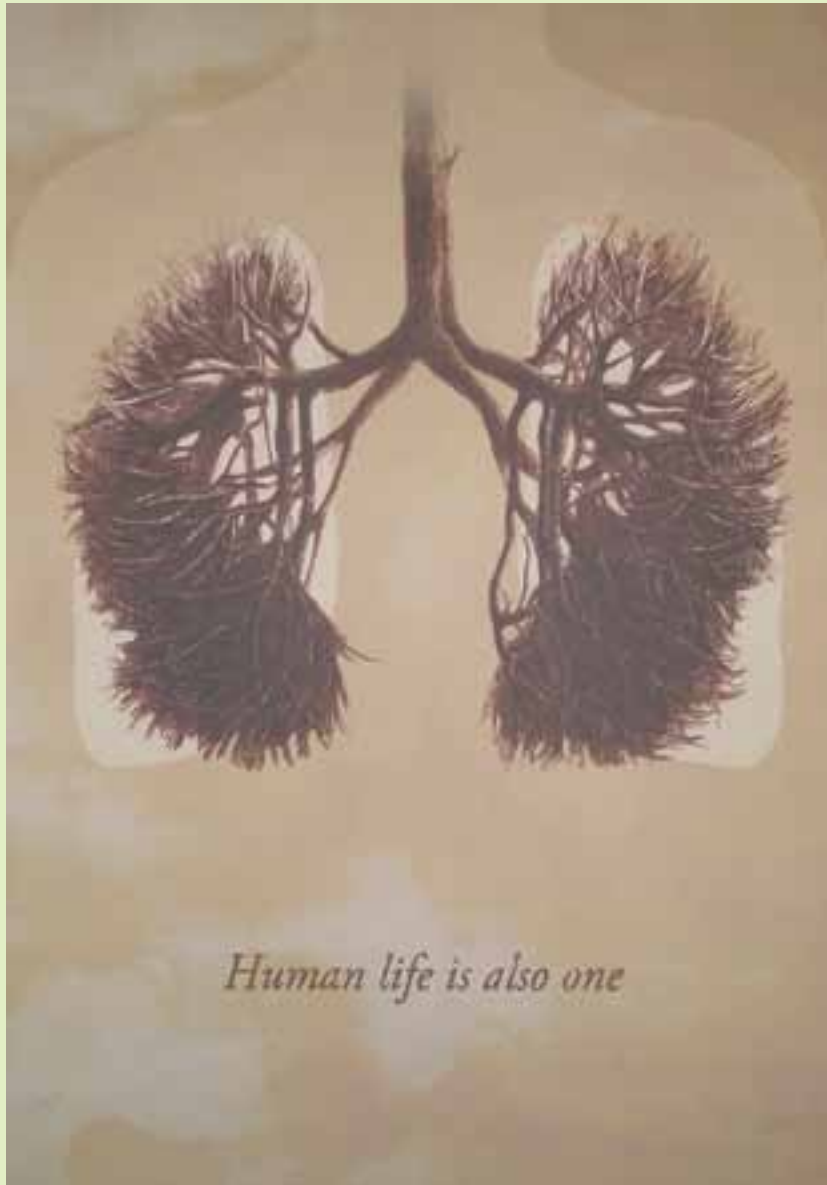


# あいちの印刷

# 10

2010.10  
No.467



グランプリを受けた 林 大希氏の作品

## もくじ

巻頭言「臨機応変の決断と行動力」でお願い致します ／副理事長 細井俊男	3
平成22年度9月期理事会(第6回)	4
全印工連 平成22年度6月分 用紙価格など調査集計結果	6
ポスターグランプリ決まる	8

身近な催し物のお知らせ	9
日印産連「9月印刷の月」記念式典	10
従業員・家族合同レクリエーション大会	11
環境NEWS／印刷インキ 工業連合会／「下請ガイドライン」	12
TOPICS／業界短信／事務局だより	14

## 巻頭言

# 「臨機応変の決断と行動力」 でお願い致します

副理事長 細井 俊男

愛知県印刷工業組合では、COP10の開催に協賛し、初の試みとして「環境保護」をテーマにした第1回ポスターグランプリを開催しました。

愛知県の高校生以上の学生たちを対象に行われたコンテストには、沢山の作品を応募していただきました。優秀な作品が多数あり入賞・入選作品を電気文化会館で展示・表彰をしました。

中部経済産業局を始めとする後援していただいた皆様と各企業の方々には、たいへんお世話になりありがとうございました。

また、今回審査委員長である名古屋造形大学の高校校長先生を始めとする審査員の皆様にもたいへんお世話になりました。それと経営革新委員会の皆さんもお疲れ様でした。

おかげさまで、手探り状態ではありましたが、一応成功に終わったのではないかと考えています。今回の反省を含めて、次回開催するかを決めて行きたいと思っています。

今回応募の学生さんたちは、ほとんどがデザイナーの卵です。デザインと我々印刷業は、非常に近いところにあります。できればこのポスターグランプリが、我々印刷業界の登竜門的な存在になれると良いと思っています。

団塊ジュニアの就職を最後に新たに学校を卒

業して社会に入る若者が減り、一方、数の多い昭和10年代生まれの定年退職者が本格化したため、就業者総数の減少が生じたのです。

しかしながら我が国の「総需要の縮小」は国民の加齢、少子化によるところが大であり、「構造的なデフレ体質」はここに起因するのではないのでしょうか。需要が縮小し続ける構造になっているのですから、今後も淘汰による供給の削減は必然と考えられます。

世界経済が回復したとしても、日本の消費が以前のように戻ることは無いと思います。過当競争の優勝劣敗が続く中を、3年先、5年先、10年先へと生き抜かなくてはなりません。現に10年前、輪転機にインクジェットが付いていたりして、なんて夢物語を言ってはいましたが、すでに現実味を帯びています。

想像以上に早いスピードで環境が変わる時には、現状認識だけでなく、時代認識も求められます。今はどういう時代なのかという認識があって初めて行動に移すことができます。課題を見つけ、的確に次の手を打っていく。自立して生き抜くには、リーダーの臨機応変な決断と行動力が試されるのではないのでしょうか。

## オフィスに店舗に工場に、「LED照明」をご提案いたします。

私たちは、  
地球にやさしい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。



**株式会社 アクアス**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL.(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX.(052)220-5522

Home Page <http://www.axuas.jp> / E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)

## 「LED照明器具」の販売を始めました。

「LED照明」は地球環境にやさしい照明です。  
聞いてはいるがよく判らないという方のために、  
本社1階にショールームを開設いたしました。

### ぜひ一度、体験して下さい。

オフィス、店舗、倉庫、工場の照明をはじめ、  
ディスプレイや電飾看板にも使えます。  
必ずやお客様へのヒントがそこにあるはずですよ。

心よりお待ち申し上げております

(紙営業本部 環境ソリューション事業部)

# 「サポートプログラム事業」と 「ジョブ・カード制度」の概要説明

平成22年度9月期理事会（第6回）が、9月21日午後3時30分より、愛知県印刷会館・会議室で開催されました。

理事会では、委員会事業の件、愛知県印刷会館建設の件、愛知県印刷協同組合加入の件、2010全日本印刷文化典in岐阜の件などが審議されました。このうち、委員会事業の件では、マーケティング委員会より、第3回「印刷業大不況における実情把握アンケート」の集計結果が発表されました。ま

理事会の司会は加藤専務理事が務めました。冒頭、挨拶に立った高井昭弘理事長は、出席者（29名）に感謝の意を表した後、業界動向にふれ、印刷会社の倒産が散見されることに懸念を表明。そして、需要の減少、低調な設備投資、雇用不安と所得減少を背景とした消費の不振などのマイナス要因を挙げ、このような状況の中で「増収増益」を目指すことは過当競争、自爆を招くと警鐘を鳴らし、「減収増益」の経営を提唱しました。

次に、愛知県印刷協同組合への加入活動に言及し、各支部長の協力を得ながら、支部単位で説明に回っている現状を報告した後、「後ほど詳細を説明していただきます」と前置きして、「全印工連 組合員向け業務用ソフトウェアサポートプログラム」と人材確保・育成のための支援制度「ジョブ・カード制度」の概要を説明しました。そして、これらのプログラム、制度は、組合加入者が享受できるメリット



9月期理事会のもよう

た、経営革新・環境委員会より、第1回ポスターグランプリの審査会が終了し、グランプリ、優秀賞などが決定したと報告されました。

この他、「全印工連 組合員向け業務用ソフトウェアサポートプログラム」と人材確保・育成のための支援制度「ジョブ・カード制度」の内容が説明され、積極的に活用して行く方向性が打ち出されました。

であることを強調し、「メリットが目に見えるような形で組合運営をして行かなければならないと思っています」と組合運営にあたっての決意を述べました。

## ■議事

### 1) 組合員の加入・脱退

加藤専務理事が「加入、脱退ともなし」と報告しました。

（組合員数／加入累計2、脱退累計3、組合員総数298／平成22年度期首299）

### 2) 平成22年度委員会事業の件

#### ①組織・官公需委員会

土屋隆司副委員長が、9月15日に県側（出納事務局）と交渉したと報告し、木野瀬吉孝副理事長が「県側が積算はできており、ダンピング価格はないという主張でしたので、過去2カ月間の（落札の）数字をお互いに調査することを提案しました。また、落札者に対しては積算資料添付を義務付けることを申し入れました」と補足説明を行いました。

#### ②経営革新・環境委員会

佐藤壽記委員長が、「第1回ポスターグランプリの募集と作品の選考が終了しました」と報告しました。また、10月27日開催予定の経営セミナーの説明を行いました。

#### ③マーケティング委員会

鬼頭則夫委員長が、10月26日開催予定のマーケティングセミナーの説明を行いました。また、第3回「印刷業大不況における実情把握アンケート」の

集計結果を発表しました。なお、今回のアンケートでは新たな項目として「官公庁の入札状況について」と「事業継承について」が加わったことを報告しました。

アンケートに関して鳥原久資副理事長が補足説明を行い、その中で「我々印刷業に限らず、中小企業を取り巻く環境は厳しいわけですが、その中でどのように差別化をして行くのか、非常に苦労している様子がアンケートに表われていると思います」と感想を述べました。

#### ④共済・労務委員会

猪飼重太郎委員長が、9月26日開催予定の「従業員・家族合同レクリエーション大会」、平成22年度後期の鉛・有機溶剤取扱者健康診断（9月下旬募集開始）、永年勤続優良従業員表彰（伝達式：10月29日／表彰日：11月1日）、共済事業の進捗状況を説明しました。

#### ⑤教育委員会

松岡祐司委員長が、10月2日開催予定の教育セミナー、11月16日開催予定の第5回印刷寺子屋の説明を行うとともに、平成22年度技能検定試験（実技試験、学科試験）、第3回印刷寺子屋の結果を報告しました。

#### ⑥建設委員会

白井紘一委員長が「三役会などの意見をいただきながら、建物をどのようにするか」を検討中であると報告しました。

各委員会報告の後、名古屋而立会の荒川壮一会長が、11月18日開催予定の、愛印工・而立会共催セミナー（テーマ「CSRは健全経営を支える」）の内容を説明するとともに、参加を要請しました。なお、CSRに関し、鳥原副理事長が補足説明を行いました。

### 3) 愛知県印刷会館の件

平成22年度委員会事業の件での白井委員長の報告をもって略

### 4) 愛知県印刷協同組合加入の件

冒頭の高井理事長の挨拶における加入活動報告をもって略

### 5) 2010 全日本印刷文化典in岐阜の件

高井理事長が、文化典の表彰に関連して、研究開発功労者表彰があることから、この部門での積極的な申請を要請しました。また、「2010 全日本印刷文化典in岐阜」への参加、特に10月16日に開催され



挨拶する高井理事長

る全印工連フォーラムへの参加を要請しました。

### 6) その他

〈全印工連組合員限定アドバイザリセンス特別価格提供について〉

教育委員会の松岡委員長が、「全印工連 組合員向け業務用ソフトウェアサポートプログラム」（Adobe Creative Suite Design5 「全印工連特別ライセンスプログラム事業」）の詳細（事業の内容、特別プログラム参加メリット・参加条件など）を説明しました。また、プログラムの概要説明セミナーが、10月13日（名古屋駅前の「第二豊田ホール／午後5時より」）に開催されることを報告しました。

〈永年勤続優良従業員表彰規定の改定について〉

旧来の「組織・共済委員会」から「共済・労務委員会」への改変ともなうもので、承認されました。

〈理事会等会議開催日程・持出し理事会〉

加藤専務理事が報告しました。（略）

〈ジョブ・カード制度について〉

高井理事長が人材確保・育成のための支援制度「ジョブ・カード制度」を「愛印工としても取り組むことにしました」と報告し、鳥原副理事長の会社が実際に活用していることから、鳥原副理事長が手続きを中心に説明しました。さらに、木野瀬副理事長が、個々の会社ごとにジョブ・カード制度を活用しようとする、手続き、例えば訓練計画の作成、さらには訓練の実施が大きな負担となるので、「プログラム、講師も含めたセミナーのカリキュラムも組合で用意」することに三役会で決定したこと、それを鳥原副理事長と岡田邦義副理事長が担当となって取り組むことを決定したことを報告しました。高井理事長は「申請上、11月中にプログラムを完成させなければなりません。でき上がりましたら、紹介しますので、ぜひ参加していただきたいと思います」と活用を呼びかけました。

全日本印刷工業組合連合会

「平成22年度6月分 用紙価格など調査集計結果」

国産紙の購入価格全ての品質で価格低下／品薄感若干減少／CTP版全国平均を上回る

国産紙の購入価格（東京・中部・近畿のみ）

品種	1回の購入量	国産紙の購入価格(地区別)								
		全国平均(前回比)	東京(前回比)	中部(前回比)	近畿(前回比)					
上質紙	平判	1~5連未満	155	-5	133	-7	152	-9	142	-7
	5~30連未満	143	-7	125	-11	139	-13	139	-4	
	30連超	137	-7	121	-8	138	-8	125	-10	
再生上質紙	平判	1~5連未満	158	-4	131	-9	155	-10	150	-4
	5~30連未満	146	-7	124	-11	143	-15	144	-2	
	30連超	140	-7	121	-9	142	-10	133	-8	
中質紙	平判	1~5連未満	184	-2	151	-12	178	-8	150	-20
	5~30連未満	177	1	147	-7	173	-8	X	-	
	30連超	171	-2	143	-5	165	-9	147	-13	
A2コート紙	平判	1~5連未満	160	-8	139	-9	159	-10	146	-12
	5~30連未満	150	-9	132	-12	150	-10	146	-6	
	30連超	144	-7	126	-12	148	-5	133	-10	
A2再生コート紙	平判	1~5連未満	163	-5	138	-10	164	-6	150	-8
	5~30連未満	151	-9	133	-11	152	-11	146	-6	
	30連超	147	-7	127	-10	151	-6	135	-12	
A3(上質)コート紙	平判	1~5連未満	155	-5	134	-9	152	-10	131	-22
	5~30連未満	145	-8	131	-10	146	-11	132	-13	
	30連超	143	-5	129	-5	142	-9	131	-11	
A3(再生)コート紙	平判	1~5連未満	161	-6	133	-13	162	-3	139	-18
	5~30連未満	152	-9	132	-11	150	-12	135	-19	
	30連超	149	-6	130	-8	149	-5	132	-14	
微細工紙	平判	1~5連未満	170	1	149	-3	168	-8	158	-6
	5~30連未満	160	-2	143	-3	166	0	154	9	
	30連超	154	-2	139	-3	156	2	150	8	
白コート紙	1tまで	141	-3	127	-13	147	0	122	-5	
	1t超~5tまで	132	-8	141	6	143	-2	114	-7	
	5t超	131	-5	137	13	136	-3	104	-10	

\* Xは回答数が2社以下のための表記から除外した。

全印工連では、6月に用紙価格などの調査を実施（回答数は263社）。その集計結果を発表。回答は、直近1ヶ月間の平均購入価格とし、ベース価格（薄物、厚物価格差を除外した価格）を基準にしている。

(1) 国産紙の購入価格（全国平均）

前回調査（21年6月）以降も景気の低迷を受け、需要は大きな動きもなく一進一退を繰り返している。各メーカーは販売量を確保するために価格維持に努め、値上げの動きはまだ見られていない。調査結果では、全品種で引き続き横ばい、低落傾向が続いている。金額では1円から9円、割合では1%から7%程度の低下が見られる。また、品種間による値動きの違いはほぼ見られなかった。なお、中質紙の巻取はサンプル数が極めて少なかったため、実勢が結果に正しく反映されていない可能性がある。

(2) 国産紙の購入価格（地区別）

北海道、東北、関東甲信越静、東京、中部、近畿、中国、四国、九州ともほぼ全ての品質において、価格低下が見られた。特に、低下の大きさが目立ったのは近畿地区で、多くの品種で10円以下の値下がりを行っている。特に、A3コート・再生コート紙については、平均して15円以上の低下を示している。その他、中国、九州地区でコート白ボール紙が20円を超える大幅な値下がりが見られる。

全国平均を指標とした場合の比較では、北海道・東北・中国・九州地区で、多くの品種が上回ったが、東京・近畿地区では、ほぼ全品種が全国平均を下回った。

(3) 輸入紙の購入価格

前回調査で国産紙と価格差が拡大していたが、本年度

も上質紙・A3コート紙において低下の幅が大きく、価格差はさらに拡大した。特に、A3コート紙の平判については、前回に引き続き購入量によっては20円程度の開きが出た。

(4) 輸入紙の購入について

①購入動向 輸入紙の購入動向を調査すると、「すでに購入している」が2ポイント減少し、「購入したことはないが興味はある」が2ポイント増加している。その他の質問項目は横ばいで、関心はあるものの、未購入の各社が購入に踏み切るような大きな動きはない。

②購入量 全体の購入量に対する輸入紙の比率は、10%以下で目立った変化はなかったものの、11~30%の購入量のある社数が6社で11%と増加している。しかし、30%以上の回答が無くなり、購入比率が実質横ばい傾向にあることが伺える。

(5) 用紙価格の見込み、品薄感について

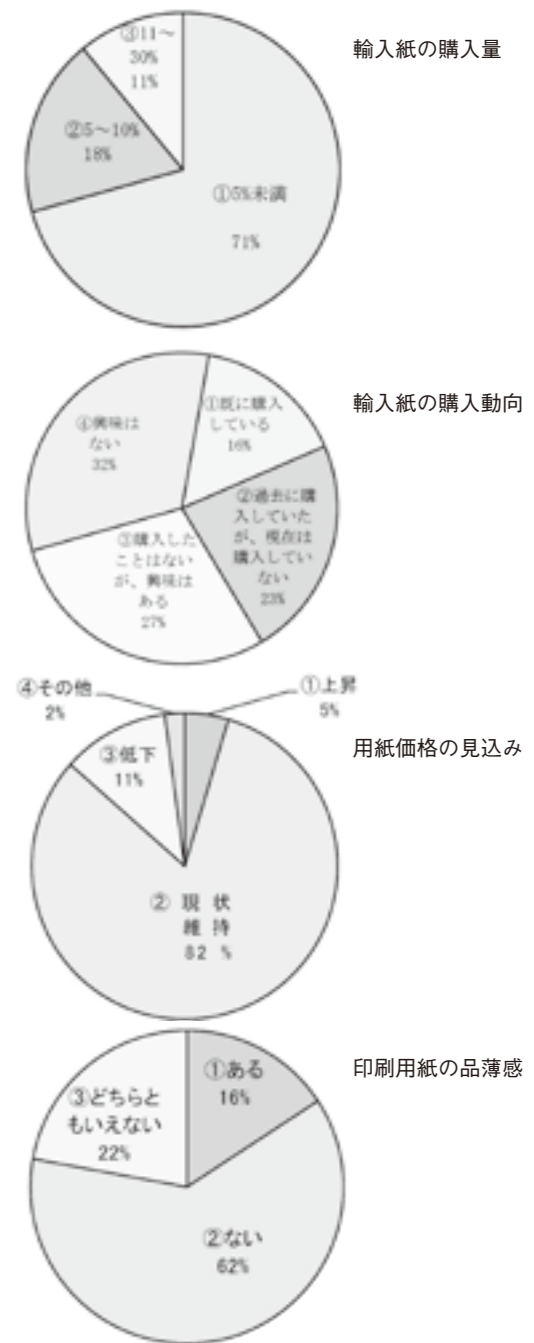
22年秋までの用紙価格の見込みについては、「現状維持」とみる企業が約82%、「低下」とみる企業は11%で、ほとんどの企業が「現状維持」と見ていることがわかった。また、印刷用紙の品薄感については、「ない」が62%、「ある」が16%で前回調査時から品薄感若干減少している。品薄感のある品種としては、A2マット、再生上質紙、A3コート、微塗工紙などがあげられる。

(6) CTP版、PS版の購入価格（地区別）

CTP版は、東北、関東甲信越静、東京、中国地区が全国平均を上回る価格となり、PS版については、北海道、東北、関東甲信越静地区が全国平均を上回った。CTP・PS版とも、東北、関東甲信越静、東京で500円前後上昇しているが、中部地区以西では横ばい傾向にある。なお、1㎡当たりの単価での回答は、菊全サイズに換算して購入価格を算出した。

CTP・PS版の購入価格

種類	全国平均(前回比)	北海道(前回比)	東北(前回比)	関東甲信越静(前回比)	東京(前回比)	中部(前回比)	近畿(前回比)	中国(前回比)	四国(前回比)	九州(前回比)										
CTP版(菊全サイズ・1色単装)	1,198	157	1,086	27	1,430	416	1,214	241	1,582	578	1,119	170	1,001	-147	1,199	110	1,171	-16	887	-178
PS版(菊全サイズ・1色単装)	1,139	197	1,348	314	1,300	484	1,662	732	1,094	368	1,002	67	1,056	-74	939	11	1,078	5	902	-140



**御社の印刷工場になります**  
**制作から印刷・製本・発送まで自社一貫体制**  
 ◎カラーもモノクロもページもの印刷得意です  
 ◎厚紙パッケージ菊全4色印刷始めました  
 -0.04mmの薄紙から0.8mmまでの厚紙まで-  
 ◎菊全シルバーマスターでのページもの印刷もできます

**大日印刷株式会社**  
 ☎0564-62-8461(代)  
 幸田工場 額田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔46-1 FAX(0564)62-8463  
<http://www.p-dainichi.com> E-mail:mail@p-dainichi.com

紙でご愛顧50年

印刷用紙専門商社  
**メイカミ**  
 meikami 名古屋紙商事株式会社  
 社長 長谷川 志  
 名古屋市区主税町4-83 〒461-0018  
 TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
 豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
 TEL (0568) 28-2049

**お役に立てる印刷機材の総合商社**

創業1889年の盛功社は2009年、120周年を迎えます。  
 3世紀にわたるご愛顧をばげみとして新たな未来へ-

●印刷機材 ●製版機材 ●製本機材  
 ●DTP関連機 ●その他印刷諸材料

盛功社は120年  
  
**株式会社 盛功社**  
 〒461-0014 名古屋市中区栄木町3丁目17番地  
 TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280



ポスターグランプリ審査のまよう



審査委員と愛印工の担当役員ら

## 愛知県印刷工業組合ポスターグランプリ 応募作品206点の中から、グランプリ(最優秀賞)決まる グランプリ(最優秀賞)に林 大希氏(名古屋芸術大学)

愛知県印刷工業組合主催の「第1回ポスターグランプリ」の審査会が、9月13日愛知県印刷会館・会議室で開かれた。

ポスターグランプリは、愛印工組がCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)に協賛して企画したもの。テーマを「環境保護(Human Life is Also One=人間もまた一つの命)」とし、愛知県内の大学、専門学校、高校を対象に作品(B2判・縦型パネル)を募集したところ、206点の応募があった。

高北幸矢審査委員長(名古屋造形大学学長/グラフィックデザイナー)はじめ6名の審査委員による厳正な審査の結果、グランプリ、優秀賞、特別賞などの入賞作品を決定した。

入賞・入選作品は、「愛知県印刷工業組合 第1回ポスターグランプリ展」として、9月28日から10月3日(午前10時~午後5時/最終日は午後4時まで)の間、電気文化会館5階西ギャラリー(名古屋

市中区栄2-2-5)で展示、一般公開される。また、最終日の10月3日午前10時30分より、表彰式が会場内で行われる。

### 【受賞者氏名・学校】

▼グランプリ(最優秀賞): 林 大希(名古屋芸術大学)

▼優秀賞/大学生・専門学校生の部: 冠者佐奈江(名古屋芸術大学)、吉村厚軌(名古屋市立大学)、大平穂波(名古屋芸術大学)

▼優秀賞/高校生の部: 明賀 晃(常滑高等学校)、松本なつこ(常滑高等学校)

▼中部経済産業局長賞: 斎藤可那子(名古屋芸術大学)

▼愛知県知事賞: 武 涛寿(名古屋造形大学)

▼名古屋市長賞: 松野智子(専門学校日本デザイナー芸術学院)

▼愛知県教育委員会賞: 蔵坪愛花(名古屋芸術大学)

▼名古屋市教育委員会賞: 西 美穂(名古屋造形大学)

▼全印工連会長賞: 辻 華香(名古屋芸術大学)  
▼中日新聞社賞: 藤竿祐紀(名古屋総合デザイン専門学校)

▼協賛会社賞: (株)メディアテクノロジージャパン賞: 下堂蘭里奈(名古屋総合デザイン専門学校)、富士フィルムグラフィックシステムズ(株)賞: 加藤順子(名古屋学芸大学)、(株)小森コーポレーション賞: 轟 哲也(名古屋総合デザイン専門学校)、中央紙通商(株)賞: 細川直祥(名古屋市立大学)、(株)アクアス賞: 小倉こずえ(名古屋造形大学)、(株)共同紙販ホールディングス名古屋支店賞: 加納奈美紀(専門学校日本デザイナー芸術学院)、(株)光文堂賞: ベンウェル満世(愛知県立名古屋高等技術専門学校)、日本紙通商(株)賞: 小木曾永梨(名古屋学芸大学)、日本製紙(株)中部営業支社賞: 片田 綾(愛知県立名古屋高等技術専門学校)、(株)T&K TOKA賞: 東 沙李(名古屋学芸大学)、(株)キングコーポレーション賞: 松田佳歩(名古屋芸術大学)、国際紙パルプ商事(株)賞: 佐竹美波(名古屋学芸大学)、北越紀州製紙(株)賞: 辻本賢司(名古屋造形大学)、名古屋紙商事(株)賞: 東浦理沙(名古屋市立大学)、大阪印刷インキ中部販売(株)賞: 福井良紀(名古屋学芸大学)、(株)シロキ賞: 水谷さち子(名古屋造形大学)、日本紙パルプ商事(株)賞: 森野瑞貴(名古屋造形大学)、DICグラフィック(株)賞: 坪倉里奈(名古屋造形大学)、ウエノ(株)名古屋営業所賞: 川合祐末(名古屋学芸大学)、コダック(株)賞: 馬淵 愛(名古屋造形大学)、平和紙業(株)賞: 渡邊 彩(名古屋学芸大学)、東洋インキ製造(株)中部支社賞: 湯口晶子(名古屋芸術大学)、(株)モリサワ名古屋支店賞: 原田歩美(名古屋学芸大学)、王子製紙(株)中部営業支社賞: 成宮 緑(名古屋造形大学)、富士ゼロックス(株)賞: 墨 容子(名古屋造形大学)、コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)賞: 今井彩花(名古屋造形大学) 【敬称略】

### ●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
10月26日(火) 18:30~ 20:30	事業・行事 ところ	マーケティングセミナー 「電子書籍が印刷業に与える影響!」 ウイंकあいち 12階 1201会議室
	講師:	植村八潮 氏(東京電気大学出版局)
	参加費:	組合員1人2,000円、一般1人3,000円
10月27日(水) 18:30~ 20:30	事業・行事 ところ	経営セミナー 「お客様が求める新たな時代の印刷ソリューション営業」 ウイंकあいち 11階 1101会議室
	講師:	伊藤 直行 氏 (株)ビューアシストジャパン 代表取締役
	参加費:	組合員1人2,000円、一般1人3,000円
10月29日(金) 11:00~ 12:00	事業・行事 ところ	平成22年度 永年勤続優良従業員表彰伝達式 愛知県印刷会館 3階 会議室
		会長及び理事長表彰(10年以上表彰) 県知事表彰(15年表彰)
11月16日(火) 19:00~ 20:30	事業・行事 ところ	印刷寺子屋 「さらなる飛躍のために絶対必要なことは、会社の『変革』です!」 愛知県印刷工業組合
	定員30名、	参加費無料
11月18日(木) 18:30~ 20:30	事業・行事 ところ	愛印工組・名古屋而立会共催セミナー 「CSRが健全経営を支える」 栄ガスビル
	講師:	景山 摩子 氏 (横浜市立大学CSRセンターLLPセンター長)
	参加費:	組合員及び名古屋而立会員無料 一般一人1,000円

### ●身近な催し物のお知らせ(関係団体)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
10月15日(金) ~16日(土)	事業・行事 ところ	2010全日本印刷文化展in岐阜 岐阜グランドホテル(岐阜市)
		全印工連・岐阜印刷工業組合 ホームページで参照ください
10月28日(木) 13:00~ 16:40	事業・行事 ところ	印刷学会中部支部セミナー 秋季印刷情報セミナー 「新しい印刷の潮流を学ぶ」 東桜会館
	会費:	7,000円(3名以上の参加費:1人につき6,000円)

# OLIVER496SD

## 大型多色SDシリーズ 第一弾

菊全判4色  
印刷機

**オールインワン**  
最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本 社  
〒135-0032 東京都江東区横住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2681

大阪営業所  
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001・14001 認定  
印刷業 印刷部

KONICA MINOLTA

The essentials of imaging

コニカミノルタに全てお任せください。

色 質 正 フ ル ラ イ ン ア ッ プ !

Digital Konsensus Premium  
Ultimate Edition

Falbard AQUA 新発売

Pagemaster Pro 5500N

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社 中部営業部: 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F TEL.052-231-6277(代)

日印産連／「9月印刷の月」記念式典開催

## 新たな印刷産業の創造を目指す！

伊藤民康氏（伊藤印刷株）が印刷振興賞

（社）日本印刷産業連合会（猿渡智会長・以下日印産連）の25回目となる「印刷の月」記念式典が、9月15日、東京・永田町のホテルニューオータニ「鶴の間」で開催され、全国より700名が参加した。記念式典の席上、印刷産業連合会表彰が行われ、印刷振興賞を伊藤印刷株伊藤民康氏が受賞した。



振興賞を受賞した伊藤氏

記念式典は、日印産連副会長の水上光啓氏（全日本印刷工業組合会長）の開会の辞に続き、猿渡会長が挨拶に立ち、「印刷産業においてもインターネットをはじめ、デジタルサイネージなど新しいメディアが台頭し、企業の広告宣伝や販売促進にも大きな変化が起きている。

また、本年は電子書籍元年といわれているように、出版の有り様も大きく変わっていく可能性が高まってきた。

これらの変化は私たち印刷産業にとって、従来のビジネスモデルを大きく見直す契機になっている。

メディアの多様化、デジタル化が今後さらに進展する中で、印刷産業の培ってきた技術やノウハウが必ず求められ、新しいビジネスモデルの中でも印刷産業には大きな役割を担うことを確信している」と述べた。

次いで、来賓の祝辞の後、日印産連副会長の小谷達雄氏（日本フォーム印刷工業連合会会長）により「2010年9月印刷の月アピール」が行われた。

続いて、日本印刷産業連合会表彰授与式に移り、団体運営を通じて印刷産業の発展、向上に寄与した多数の人が栄誉に輝いた。その中で、業務の進歩、改善に貢献、また、多年にわたり業界指導に貢献した人に贈られる印刷振興賞を伊藤民康氏（伊藤印刷株社長）が受賞した。

第9回印刷産業環境優良工場表彰では経済産業大臣賞に㈱金羊社御殿場工場が受けた。

今回、愛印工組の組合員からの受賞工場はなかった。ちなみに、お隣岐阜県では、岐阜印工組の四橋英児理事長の会社、ヨツハシ㈱本社工場が奨励賞を受けている。

### 〈印刷振興賞を受けた伊藤民康氏の受賞理由〉

「平成6年より16年2ヵ月に亘り中部フォーム印刷工業会監事、理事を歴任し、この間、愛知県印刷工業組合役員も併せて歴任し、地域印刷産業の振興、地位向上に尽力した功績は顕著である。よって印刷振興賞を授与する」。



「赤沢自然休養林」の入口に立つ看板



共済・労務委員長の猪飼委員長と高井理事長の挨拶

## 従業員・家族合同レクリエーション大会

### 参加者178名が森林浴発祥の地「赤沢自然休養林」でウォーキング

恒例の「従業員・家族合同レクリエーション大会」が、9月26日、開催されました。今回のレクリエーション大会の会場となったのは、長野県木曾郡上松町にある森林浴発祥の地「赤沢自然休養林」（標高1,080m）。参加者178名でした。

早朝、名古屋から3台、岡崎から1台、豊橋から2台、出発した参加者を乗せた観光バスは、午前9時過ぎに恵那峡SAで集合。お茶と弁当を積み込み、一路、赤沢自然休養林へ。昼前に現地到着後、担当の共済・労務委員会の猪飼重太郎委員長と高井昭弘

理事長が挨拶しました。高井理事長は、共済・労務委員会の設営に感謝の意を表するとともに、参加者に「良い天候に恵まれました。事故のないよう気をつけて、森林浴、ウォーキングを楽しんでください」と述べました。

この後、参加者は爽やかな秋風に吹かれながら、赤沢美林の八つの散策コースを思い思いにウォーキングし、「たっぷりの緑の空気を深呼吸」（赤沢美林散策マップより）しました。



名古屋から出発した1号車の参加者



豊橋から出発した7号車の参加者

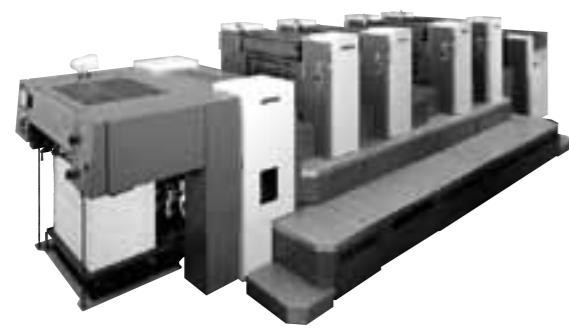


岡崎から出発した5号車の参加者



赤沢美林の溪流沿いを走る森林鉄道

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



SHINOHARA  
1919

SHINOHARA  
75VIHP

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女1022  
TEL(054)276-2008 FAX(054)276-2010

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

## 【環境NEWS】

### ■ソイシール仕様許諾契約業務終了および植物油インキマーク表示への切り替えについて

アメリカ大豆油協会では、本年9月末日をもって、同協会の組織変更を理由に国内のソイシール使用許諾の契約業務を終了する。これに伴い、印刷インキ工業連合会では、ソイシールの代替えとして植物油インキマーク表示への切り替えを勧めており、植物油インキの普及を推進している。(別項参照)

### ■日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の一部改定について

古紙リサイクル適性ランクリストのBランクのPP

貼りは、古紙再生阻害要因となっているが、VOC発生抑制・長期使用・CO2削減の側面では、Aランクのニス引きやプレスコートより優れている点もあり、GP認定の課題となっていた。これらを配慮した結果、本年9月15日より日印産連「オフセット印刷サービス」の表面加工材料のグリーン基準を下記の通り改定し、GP認定に適用する。

### ■GP資機材認定制度におけるGPマーク表示について

日印産連では、グリーン自主基準に適合した印刷資機材にGPマークを表示する「GP資機材認定制度」を本年10月から開始する。印刷資機材のGPマークはスリースターからワンスターまでの3種類あり、星の数が多いほど環境配慮の度合いが高くなる。認定番号には、頭に「資機材」、続いて資機材メーカー番号、資機材の種類のアールファベット(S:洗浄剤、H:エッチ液、Y:製版薬品)の番号が表示される。(図参照)

なってきました。しかし、10年近くにわたって市場に供給されてきた大豆油インキは、社会への普及度、印刷物発注者の認知度も高いことから両マークを併用してラベル表示し、出荷されているのが現状です。

同連合会では、需要家に向け、次のような文章を発表しました。「植物油インキは環境対応という点から見て、大豆油インキと遜色は無く、一方で、食用である大豆油に限定せず、非食用である植物油にも使用を拡大したという点で大豆油インキを凌駕していると考え。大豆油インキを包含する基準として設定された植物油インキであり、表示マークの統一を図ることが本来の趣旨でもある」。

アメリカ大豆油協会では、8月2日、今年9月末日でソイシール使用許諾契約業務を終了し、2011年4月末日で期限切れとなる日本での商標登録の更新

## ■参考資料

### 印刷インキ工業連合会


#### 「植物油インキマーク」へ切り替え要請

#### ソイシールは商標期限終了

印刷インキ工業連合会は、植物油インキ製品のラベル表示について、10月1日を目途に、ソイシール(大豆油インキマー)から植物油インキマークへ順次切り替えしていくよう会員各社に要請し、需要家にも理解を得るように努めている。

同連合会では、大豆油インキを包含する植物油インキの基準及び表示マークを制定し、2009年2月から会員各社において製品へのラベル表示を逐次行

グリーン原則	グリーン基準	
	現行	改定 (2010年9月15日以降)
③古紙再生阻害要因の改善に配慮している	<水準-1> ・「古紙リサイクル適性ランクリスト」のB、C、Dランクの資材を使用しないこと  <水準-2> ・「古紙リサイクル適性ランクリスト」のC、Dランクの資材を使用しないこと	・「古紙リサイクル適性ランクリスト」のC、Dランクの資材を使用しないこと  水準1と水準2を1本化
④省資源に取り組んでいる	・メーカー標準品を使用すること  使用形態にあった表面加工の選択を追加	・長期使用、強度保持等リデュースの観点から、使用形態にあった表面加工をすること ・メーカー標準品を使用すること



GP 資機材マーク表示例

はしない旨発表しました。これにより終了後は、ソイシール表記の製品を市場に供給することは困難になります。

また、日本印刷産業連合会が制定した「オフセット印刷サービス」グリーン基準の大豆油インキに係わる部分では、2009年10月に植物油インキに改定されており、グリーンプリンティング工場認定制度もこの改定されたグリーン基準に基づいて実施されています。

印刷インキ工業連合会では、このような経緯から、大豆油インキから植物油インキへの表示ラベルの切り替えについて、需要家に理解を求めています。

今後も大豆油インキを希望する需要家に対しては、日本国内におけるソイシール商標存続期間中に限り、要望に沿った製品提供をしていきます。

なお、植物油インキマークの表示については、印刷インキ工業連合会にホームページに掲載されている所定の書式をダウンロードし、使用登録手続きを行うだけで使用が可能です。



### 【植物油インキ】

植物油とは、再生可能な大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油、パーム油など植物由来の油、及び、それらを主体とした廃食用油などをリサイクルした再生油のこと。

植物油インキは、インキ中に含有する植物油、または、植物油を原料としたエステルとの合計が含有基準量(重量%)以上のインキを指す。

ノンヒートオフ輪インキ30%以上、枚葉インキ20%以上(ただし、金・銀・パール・白インキは10%以上)、ヒートセットオフ輪インキ7%以上、各種UVインキ7%以上となっている。

### ■経済産業省「下請ガイドライン」

#### 日印産連、普及に向け説明会

経済産業省は「印刷業における下請適性取引等の推進のためのガイドライン」を作成した。これを受け、(社)日本印刷産業連合会(猿渡智会長)では、同ガイドラインの説明会を11月末に開催する。

これを通じて下請ガイドラインの普及を推進していく。

下請ガイドラインは親自業者と下請自業者間の望ましい取引関係の構築を図るため、経済産

業省が業種別に策定しているもの。業種の特성에応じて下請代金法や独占禁止法上問題となる行為の具体的な解説を行っている。

印刷産業に関しては、既に策定されていた11業種に加え、6月30日に新規4業種(印刷産業、紙・紙加工品産業、鉄鋼産業、化学産業)として追加された。

同ガイドラインは中小企業庁のWEBサイトで本文を閲覧することができる。

日本印刷産業連合会では、ガイドラインの要点を抑えた冊子なども作成し、より理解と普及を促進していくとしている。

TOYO INK

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ製造株式会社

中部支社 〒461-0025 愛知県名古屋市中区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階 Tel: 052-979-7451

www.toyoink.co.jp

## 業界短信

### 【役員人事】

#### ■(株)大洋堂

(株)大洋堂（名古屋市中川区大畑町2-30）では、この程役員人事を行い、代表取締役社長に大河内康史氏、代表取締役会長に大河内孝男氏が就任した。

#### ■プリ・テックグループ

プリ・テックグループでは、この程役員人事を行い、下記の新体制を敷いた。

プリ・テック(株)（愛知県西尾市緑町1-24）では、代表取締役社長に森邦明氏が就任。

半田中央印刷(株)では、取締役社長に森邦昭氏が就任。

トーヨー印刷(株)では、代表取締役社長に高井昭弘氏が就任。

プリテックメディア(株)では、代表取締役社長に高井秀和氏が就任。

#### ■東栄株

東栄(株)（春日井市中切町3-3-1）では、この程役員人事を行い、代表取締役社長に吉田和彦氏、代表取締役会長に吉田毅氏が就任した。

### 【合併・社名変更】

#### 「株式会社シノハラ」新発足

株式会社篠原鐵工所と篠原商事株式会社は、この程製版統合の上新社名「株式会社シノハラ」と社名を改称し、10月1日新発足した。代表取締役は篠原幹夫氏。住所＝静岡県静岡市葵区産女1022 TEL＝054-276-2008。

厚生労働省では、11月1日から11月30日までを「労働保険適用促進強化期間」と定めています。

一人でも雇ったら、入ろう。労働保険。

労働保険は労災保険と雇用保険とを総称した名称です。労働者を雇用する事業場は農林水産業の一部を除き、全て加入しなければなりません。事業主の皆さん、労働者を一人でも雇用したら速やかに加入手続きを、してください。

加入手続き等のご相談は

愛知労働局 労働保険適用課 TEL 052-219-5503  
最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所にお尋ねください。

## TOPICS

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)連携事業

## 「メッセナゴヤ2010」開催

### 中部地区最大級異業種交流の祭典

環境・エネルギーをテーマに、世界及び国内全国より450社・団体が出展する中部地区最大の異業種交流の祭典「メッセナゴヤ2010」が、10月27日(水)～30日(土)の4日間、名古屋港金城ふ頭ポートメッセなごやにおいて開催される。開催時間は午前10時から17時まで、入場は無料。

会期中、ビジネスセミナー、グローバルセミナー、出展企業によるプレゼンテーションが行われる。

ビジネスセミナーでは、「世界の構造転換と日本～多様性の世界を生きる～」と題し(財)日本総合研究所理事長寺島実郎氏、「中部圏、低炭素社会への期待」東京工業大学教授柏木孝男氏、「環境革新企業を目指して」パナソニック(株)会長中村邦夫氏が後援する。グローバルセミナーでは、中国から講師を招聘し開催する。一方、プレゼンテーションでは、(株)近藤印刷近藤高史氏が「どう進む?電子書籍・最前線」と題し後援する。

海外環境企業との名刺交換会、企業の海外進出投資説明会、あ

るいは、名古屋市内の中小企業などが自社の優れた技術や商品などを広く一般にアピールする企業アピール大会なども開かれる。

(なお、予約制になっているものもあるので、詳細についてはメッセナゴヤのホームページで確認を)。

### 【印刷関連からの出展社】

アクティブシステム(株)／(株)インクワモト／(株)エムアイシーグループ／(株)キングコーポレーション／小林クリエイティブ(株)／コムテック(株)名古屋支店／(株)近藤印刷／(株)サクラ印刷／サンメッセ(株)／(株)スバル／(株)竹尾名古屋支店／(株)DNP東海／大日本印刷(株)／プリ・テック(株)／(株)丸和印刷／(株)まんだら舎／三菱製紙(株)／三菱製紙販売(株)／(株)名栄社

ポートメッセなごやには、名古屋駅（あおなみ線）～金城ふ頭駅へ（約24分）→会場まで徒歩5分。各自動車道から伊勢湾岸道→名港中央IC降車→開場まで約5分

●メッセナゴヤホームページ  
[www.messenagoya.jp](http://www.messenagoya.jp)

## 事務局だより

■ポスターグランプリの審査会が行われ、グランプリ（最優秀賞）ほか各受賞者が決まりました。審査にあたった高北審査委員長が「応募作品

のレベルの高さがうかがえた。ポスターグランプリを通じ学生と印刷業の相互関係、認識が深まったことと思う」とコメントしています。来月号で表彰式、展示会の模様をお伝えします。

## あいちの印刷

No.467

平成22年10月10日発行

発行人 高井昭弘  
編集 組織・官公需委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
TEL <052> 962-5771  
FAX <052> 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>  
◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)